

③-I-3 感染防止策の徹底

○事業概要

役場本庁舎をはじめ、保育所、小中学校、医療事務所における感染防止対策に必要な物品を購入する。
アルコール消毒液やマスク等の消耗品のほか、アクリルパーテーションなどの対面時における対策備品を購入する。

□事業評価

各施設の機能を完全に停止させることなく機能を維持し続けることが出来た。利用者の方々が安心して施設利用が出来るように徹底的且つ、継続的な感染防止に取り組めるように計画的な調達を実施。
当該施設内の集団感染事案を発生させること無く維持に努めた。

△総事業経費 : 796 千円

③-I-2 ワクチン接種の促進、検査の環境整備

○事業概要

町内の公的福祉サービス事業所で従事する職員を対象とし、施設利用者への集団感染を未然に防ぐため、PCR検査にかかる費用を補助する。

□事業評価

各施設の機能を停止することなく維持し続けることが出来た。
施設内の集団感染を未然に防ぐ事が可能となり、施設利用者が安心・安全に利用できる環境整備に努めた。

△総事業経費 : 8,730 千円

④-1 原油価格の高騰対策

○事業概要

新型コロナの影響で収入減だけでなく、ガソリン等のエネルギー価格が高騰しており、事業所や町民は、多大なる影響を受けている。事業者や町民の生活を支える事を目的とした経済支援事業を実施するもの。

□事業評価

事業者に対しては、エネルギー高騰分を補助金と支出し、町民に対しては主にガソリン等の購入時に使える地域専用の商品券を予算の範囲内で配布した。使用率が100%に近かったことから非常に効果的だったと判断する。

△総事業経費 : 23,538 千円

④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援

○事業概要

新型コロナの影響で農作物の供給過多や収入減、肥料等のエネルギー価格が高騰しており、事業所や畜産・農家は、多大なる影響を受けている。事業者等の生活を支える事を目的とした経済支援事業を実施するもの。

□事業評価

飲食業が低迷することによる、農作物の供給過多、単価の減少に伴う収入減と肥料などのエネルギー高騰分に対し、予算の範囲内で経済支援を行った。廃業を防ぐ又は農地を守る取組みとして実施し、作付面積の減少を抑えることができた。

△総事業経費 : 7,976 千円

III-2 地域経済の活性化

○事業概要

新型コロナ感染症の影響を受けた町内事業者を支援するため、全町民に「生活応援商品券」を配布及び数量限定で「プレミアム付地域振興券」を発行し、地域経済活動を活性化させる。

□事業評価

外出の機会が減少したことから飲食店や観光施設等においては、大きな影響を受けている。少しでも町内の経済循環を促進できるように、まずは消費者が使いやすいよう用途の広い商品券を発行。結果的に、対象事業所及び消費者の経済支援ができた。

△総事業経費 : 15,426 千円

II-4 生活に困っている世帯や個人への支援

○事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、灯油やガソリン等の燃料費が高騰し、町民の日常生活に支障をきたしている。このことから町民の生活支援を行うため、全世帯に給油等助成券を発行し配布する。

□事業評価

世帯あたり1万円分の助成券を発行し、消費者の経済支援を行った。冬季に着手することで自動車等を所有していない世帯でも助成券を活用しやすいと判断した。

配布枚数と消費枚数の割合も概ね100%に近い数値であったことから効果があったと判断する。

△総事業経費 : 7,705 千円

IV-3 リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速

○事業概要

コロナ禍により保護者とのコミュニケーションを取る機会が大きく減少している。園児の様子も紙媒体による連絡ノートを活用した伝達に頼る部分が増え、従来のサービスからやや後退している。

子育て環境の向上を図る為、専用のICTソフトを導入し、コミュニケーションの強化に努めると共に面談とOn-line環境の活用をバランス良く使い分けることで登園時等における3密対策も図る。

□事業評価

世界的な半導体不足などの影響もあった。またソフトの操作性を理解から職員を含めた利用者がスムーズに活用するまでには、若干の時間を要したように感じる。しかし、導入した結果により従来のサービスがより向上したのは確かであると判断。

△総事業経費 : 4,400 千円